



春から初夏にかけて桜、ツツジ、アジサイが楽しめる花の名所に

アジサイが咲いたよ

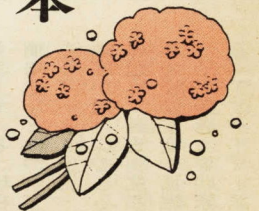
城山にみんなで植えた三千本

六月下旬から城山周辺に、水色、白、うす紫のかわいいアジサイが咲き始めました。

このアジサイは、今年三月二十六日、自治会や市民のみなさん約四百人が参加して植樹した三千本の若木。急な斜面にも、みんなで一所懸命植えたアジサイ

サイが無事に根付いて、色とりどりの花を咲かせました。昭和六十一年度から市民や企業などの寄付と市費を積み立てている「ふるさとみどり基金」の利子が実ったのです。

もっと大きな花が咲くよう、これからもかわいがってくださいね。



キャプテン・システムで 小田原の情報を発信



市の情報は画面番号「米1616」を押せば見ることが出来ます

今月一日からキャプテン・システムを利用して、小田原市の情報提供を開始しました。このシステムは、キャプテンに登録してある全国のさまざまな情報を、電話回線を使って端末機のテレビ画面に呼び出すというものです。今回、本市が提供する画面数は約八十画面。内容は、今月の催しや健康だよりのお知らせ、市内の観光や見どころガイド、ときめき小田原まつりのイベント情報など盛りだくさんです。このキャプテン端末機は市役所二階の市民ロビーに設置してありますが、順次増やしていく予定です。操作は簡単、あなたもキャプテンで新鮮な情報に触れてください。

参議院議員通常選挙

投票日 7月23日(日)
午前7時~午後6時

「行きましたか」
これがあいさつ投票日

小田原市選挙管理委員会

私たちの代表を決める参議院議員選挙が7月23日(日)に行われます。

今回の選挙は、政治改革や政治の浄化、倫理化が強く求められている現在、これからの我が国の進路を決定する重要な選挙です。

◆投票のできる資格要件
①7月23日現在で満20歳(昭和44年7月24日までに生まれた者)以上の日本国民であること

②平成元年4月4日以前から小田原市の住民基本台帳に登録されている者

※なお、②以降小田原市に転入された方は、前住所地の市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

◆投票時間
午前7時~午後6時
この時間内に入場整理券を持って、投票所へお出掛けください。入場整理券には投票所名が書いてあります。なお、入場整理券は郵送により有権者の方々へお届けします。また、入場整理券を紛失された方は、当日、投票所の受付で係員にお話しください。

◆不在者投票
投票日当日旅行等で投票所へ行けない方には、投票日「前日」の午後5時まで、市役所4階の「選挙管理委員会事務局」で不在者投票ができます。

◆代理投票・点字投票
字が書けない方や、目が見えない方のために、代理投票や点字投票の制度があります。投票所の係員にお話しください。

◆郵便による不在者投票
郵便投票証明書の交付を受けた方の郵便による不在者投票請求の最終日は7月19日です。

◎なお、詳細な手続、お問い合わせは、市選挙管理委員会事務局(☎33-1741)へ。

市長と話し合う会

魅力ある店づくり、まちづくり

商店街の若手経営者と

去る六月五日に中央公民館で市内の商店街の若手経営者と「市長と話し合う会」が「魅力ある店づくり、まちづくり」をテーマに開かれました。ここでは、その内容をお知らせします。なお、同じ日に行われた「地域を考える懇話会」との「市長と話し合う会」の内容は後日お知らせします。

市長 みなさん、おはようございます。今日は、市内商店街の、若手経営者の方々に、お集まりいただきまして、本市商店街のこれからの活性化の問題と今後の商業について、大いに意見やお話を出してもらい、語り合っていたらどうかと企画したものでございます。

「市長と話し合う会」は、
もう昭和六十一年から始めていますけれども、今回が九回目になります。

今日のテーマは、一応「魅力ある店づくり、まちづくり」となっておりますけれども、

商店街のイメージづくり

高梨 今日の案内には「商店街」とあったが、「商店」という響きは現代にそぐわないように感じる。「商店街」での買い物は若者のニーズにあっているだろうか。旧町名の復活の機運とあわせて、名称を変えていったほうが良いのではないかと。

佐久間 銀座通りは昔の勢いがなくなってしまうので、オーナーが、従業員を含めたアンケートを参考に、これらの商店街のイメージ統一を図ってほしい。

堀江 新しい購買層は「通



市長と話し合う会の様子。参加者は市内の商店街の若手経営者と市職員ら。

まちの個性化と行政の役割は

なく、一部の人もでも喜ばれような店づくりをするべきだ。

市長 町を個性化するには個々の店の個性化が求められる。小田原人は品質の高いものを求める傾向があると思う。堀江 例えば、国際通りにはメンズショップが多い。それを売り物にして、カジュアルからフォーマルまで、メンズの機能のストリートづくり

佐久間 町並づくりをしようとするとき、低利で融資が受けられる制度があってもよいのではないかと。店の宣伝も、マスメディアに乗るのではなく、クチコミで伝わるの強い。

市長 県や市の融資制度があるので、活用してもらいたい。

高梨 利用しないのは、我がが不勉強で知らないということもあるが、規則が細かく使いにくい、ということもある。

経済部長 融資の制限も緩やかにしているし、専門家の派遣もするので、利用してほしい。



中山 目先の利益にとらわれず、文化施設の中に備えるなど、大型店の手法を学んでいく必要があると思う。

市長 店舗だけを考えるのではなく、プラザ構想という必要となってくる。新・旧それぞれの地域にそれぞれ生き方があろう。小田原を酒匂川で分け、それぞれ西はクラシック、東はモダンとまちづくりを考えている。さきごろ景観モデル都市の指定を受けたこともあり、まちづくりに生かしたい。川東はこれから大きく動いていくだろう。旧市街は規制があってもいいが、三の丸地区の再整備は大きな問題である。大学の開設は平成三年四月であるが、この学生をどうつかまえるか、また市民が大学の施設をどう利用していくか、さらに、自然系博物館の開設は、平成五年となるが、来館者をつかむ方法、それを考えるのは市民のみ

中山 今後のまちづくりを考えると、郊外に目をむけて

堀江 郊外が増えるのは自然の成り行きである。売っているものが同じなら、人は機能のよいほうに行く。町のなかの店は、オリジナリティがあると、個性化を図って

佐藤 小田原は既にオーバーストアではないかと不安である。消費人口に対して、店舗の制限などはできないのか。

市長 経済は自由競争が原則である。一気に定住人口を増やすことはできない。良好な居住環境を維持しながら、宅地を供給していく。このなかで商業活動を展開していく必要がある。守りの姿勢ではなく、知恵比べで乗り切ってほしい。観光の要素も利用してほしい。

高梨 日曜日は三の丸地区の官庁街の駐車場を利用させてもらうなど、既存の施設を利用することも一案である。

市長 既存施設の利用は、学校開放から始めている。国の施設の開放は、なかなか難しいと思う。

堀江 個人店の若い人の勉強の場を作ってほしい。私は三年ほどデパートに修行に行き、自分の商売とは異なることをやって来たが、非常に参考になっている。人材育成のためにも、勉強会や、他店の経験を踏めるような仕組みを作ってもらいたい。

市長 大変いいことだと思いが、商売のノウハウを奪われるということもあり、受け手のほうの了解を得るのが難しいかもしれないが、検討してみよう。

佐久間 我がが行政とコンタクトを取るにはどうしたら良いか。

経済部長 商店街連盟や商工会議所とは、定期的な会合を持つている、商店会長とも開催している。融資についても広報紙に掲載する。行政はいつでも民間が行政を巻き込んでくれるのを待っている。

市長 まだ、いろいろとお話をしたいと思いますが、きょうはこの辺で終りとします。

★出席者紹介(敬称略)
古川孝昭・堀江真・中山啓・佐藤慎一・穂坂肇・佐久間信行・高梨桂治・中戸川利正・高木元・安藤謙二・市長・経済部長

おしらせ

中学生のみなさん 市長と話し合う会
八月に行う市長と話し合う会は、頭の柔軟な中学生のみなさんと市長とが、準備が進められている「ときめき小田原夢まつり」について、話し合います。

その会に参加する中学生を募集します。若いみなさんの意見を聞いて、まちづくりの参考にさせていただきます。

募集期間は、8月中旬ごろは適用されることが予定されています。その際、既に建築確認を受けたものでも、適用後に着工する場合には、確認を受けた計画どおりに施工できないことも考えられます。

例えば、防火・準防火地域に指定されますと、一般木造住宅などでも外壁や軒裏をモルタル塗りにするなどの防火構造が義務付けられますし、10平方メートル未満の増設築にも確認申請が必要になります。

近々に市内で建物を建てる予定の方で、ご質問などがある場合は、お気軽に電話でお問い合わせください。

30日(土)までに広報課(☎331263)に電話で申し込みください。

家を建てる 予定のある方へ
市では、用途地域、防火・準防火地域の変更を準備しています。これらが変更されますと、8月中旬ごろは適用されることが予定されています。その際、既に建築確認を受けたものでも、適用後に着工する場合には、確認を受けた計画どおりに施工できないことも考えられます。

例えば、防火・準防火地域に指定されますと、一般木造住宅などでも外壁や軒裏をモルタル塗りにするなどの防火構造が義務付けられますし、10平方メートル未満の増設築にも確認申請が必要になります。

近々に市内で建物を建てる予定の方で、ご質問などがある場合は、お気軽に電話でお問い合わせください。

7月	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	8月	1	2	3	4	5	6
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
状況	×	×	×	×	○	×	×	△	△	×	○	△	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○

○最大利用人員は250人です。
○使用料・テント 5人用 市民 800円 その他 1,000円
(1張1泊) 10人用 市民 1,600円 その他 2,000円
・毛布(1枚1泊) 100円
○日帰りで、バーベキューのみ利用される方も随時受け付けますので、ご利用ください。5人用1セット 6,700円+200円(消費税)
◎申込み・問い合わせ いこいの森総合案内 ☎24-3785(月曜日休み)

いこいの森 キャンプ場
空き状況
7月4日現在

×……満員です
△……お早めにお申し込みください
○……まだ、余裕があります

連載随筆

小田原合戦

岩崎宗純

(市史編さん専門委員)

《第4回》

るところに行くのだが、年配の商店主はそれが分らない。若い購買層に対する調査を公の機関でやってみると、現実が浮かぶのではないかと。佐久間 銀座通りのイメージ調査によると、本屋、画廊が多いといった、思いがけない結果が出た。

は安心して歩いていられる。錦通りは、バスが一日三百台も通るがバス停はないので迂回させる方法もある。佐久間 よそのまちは広いスペースを有効に使っている。狭い場所に施設を作っても余計混雑する。地下利用も含めて、全体計画で考えることだ。安藤 横浜のそのこの駐車場は大変遠いところにあるがバスで客を送迎している。この方式を採用し、荷物は宅配便で届けるなど新しいサービスをするのも考えられる。

堀江 一店舗だけの利用では遠い駐車場は利用しないが歩いて楽しめるストリートがあれば遠くてもよいだろう。駐車場情報も目的地別に流し信号も連動させ、ニーズにより変えれば少はずだが交通混雑も減るであろう。

市 再開発計画は全体のエリアの車の流れを含めて考えなければならぬ。そうすると、計画検討のメンバーに

小林セイさんの百歳のお祝いに 市では、お年寄りに対する敬愛精神の普及と老人福祉の向上を図るため、多年にわたる社会に貢献された百歳以上の長寿の方に、長寿を祝福し

チュラピスタへ派遣する青少年は 小田原海外市民交流会では姉妹都市のチュラピスタ市の派遣青少年を公募、選考した結果、次の四人を派遣することにになりました。

浅川和美さん(二十歳・堀之内在住) 藤原和広さん(二十歳・鴨宮在住) 堀内美奈子さん(二十二歳・酒匂在住) 脇啓子さん(二十歳・羽根尾在住) 四人の方は、八月中旬から下旬までチュラピスタの家庭に滞在して、交流を深めます。相互理解を深め、両市の友好のきずなが強まることを期待されます。

また、この受入れに当たり、交流会では観光案内やホームステイに協力していただける方を募集しています。 問い合わせ 同会事務局 (市役所四階文化室内) ☎331703

みんなで行こう 城下の夏祭り 恒例の「城下町小田原まつり」が今年も城内スポーツレクリエーション広場を中心に盛大に行われます。 いろいろ楽しい催しをたくさん用意しています。ご家族おそろいでご参加ください。 7月29日(土)

8月12日(出) 大松明と線香まつり(御幸の浜海岸) 8月15日(火) 海と山の花火大会(御幸の浜海岸・石垣山一夜城跡) ※雨天や強風の場合には17日(木)に延期します。 問い合わせ 観光協会 ☎225002 観光課 ☎331521

秀吉の宣戦布告状 天正十七年(一五八九年) 十月、沼田城代となっていた氏邦の家臣・猪俣能登守範直が、沼田城の対岸にあった名胡桃城を奪い取るという事件が起こった。

先ず秀吉の裁定により、名胡桃城は、真田氏の属城として残り、真田氏の属城として残り、名胡桃城の本丸には真田昌幸の家臣鈴木水、二ノ丸には中山九郎兵衛が派遣され、守備していたのである。

十一月下旬、大谷吉継を駿府の家康のもとに派遣し、小田原征伐の決意を示した。この意外な展開に驚いた氏直は、家臣の石巻康敬を上洛させ、事情を知らない家来がやったことで、すぐに名胡桃城は返進する、と陳謝した。(北条記)

しかし、秀吉はこのように弁明に耳をかきせず、遂に十一月二十四日、北条氏への宣戦布告状を出した。

新庄直頼に持たせ、家康のもとに届け、家康はこれを氏直に渡した。秀吉の宣戦布告状を受け取った氏直は驚き、富田知信・津田信勝に老父氏政の上洛が遅れたことと名胡桃城奪取について弁明につとめた(武家事紀)。しかし、この弁明も、秀吉の本心が小田原征伐に固まっている以上、無

が集まって評定会議が開かれた。世にいう「小田原評定」である。秀吉の小田原攻めを前にして、和戦いずれの道を選ぶかを決める評定であった。この評定は長びき、谷故に決定しなかったという故事から、衆議が一致せず決定が長びくことを「小田原評定」というようになった。

小田原評定と呼ばれる評議は、この時だけ行われたものではない。小田原哲男氏の『小田原評定』によれば、北条氏は重臣たちが評定衆となり、政治軍事一般を評議する評定会議を毎月二回開いていたという。恐らく正月二日の「小田原評定」も、これら評定衆によって評議されたものである。この評議で、長老松田憲秀の籠城説と、北条氏邦の出撃説が対立し、決着がつかなかったが、氏政の最終的な決断により籠城説に落ち着いた。

秀吉の宣戦布告状(早稲田大学図書館蔵)

北方領土 明日の復帰へ今日の声

小学生 夏休み 公共施設の見学会 ~おやつもでるぞ~

おしらせ・おしらせ・おしらせ
小学生 夏休み 公共施設の見学会
小田原市には、市民の安全や健康を守ったり、暮らしを豊かにする公共施設がいろいろあります。
これらの施設の実際のはたらきをマイクロバスで訪ねて勉強してみよう。
★とき 8月11日(金) 午

ちびっ子レポーターです



●レポーター
富水小学校六年
池谷 潤くん
加藤明日香さん
●説明者
配島市民健康課長

健康は、かけがえない宝物。赤ちゃんからお年寄りまでみんなの健康を守る仕事をしている市民健康課をたずね、お話をうかがいました。

☆ ☆ ☆
加藤 最近、成人病が増えていると聞きますが、どんな病気をいいますか。
課長 がんや心臓病、脳そっちゅうを三大成人病といえます。死ぼうする人の数で一番多いのは、がんです。
池谷 市が行っているがん検しんを受ける人の割合はどれくらいですか。
課長 胃がんや子宮がん、乳がん、肺がん、そして大腸がんの検しんを行っています。いずれも受ける人の割合は十パーセント台で、非常に少ないといえます。
池谷 市では、病気で家で寝たきりの人たちのめんどうを見てくれるそうですか。
課長 医師の指示に従ってかんご婦と保健婦、栄養士が



課長さんとお話もすつかりはずんで

定期的な家庭をたずね、病人のかんごの仕方や食事の指どうをするほか、かんごもします。
加藤 赤ちゃんの検しんはどのように行われるのですか。また、母子手帳はどのように役立つのですか。
課長 市では、赤ちゃんが七か月と一歳六か月のときに、保健所では三か月と三歳のときに医師や保健婦などがお母さんの話を聞きながら一人ひとりの健康を調べます。検しんの結果は母子手帳に記入されるので、手帳を見れば赤ちゃんのときからの発育の様子が分かるのです。
池谷 ぼくたちに関係のある予防せつしゅにはどのようなものがありますか。
課長 みんながよく知っているインフルエンザのほか、小学校六年生になると行うジフテリアと破しゅう風の二種こん合、中学校二年生になると行う風しんの予防せつしゅがあります。

加藤 けん血の仕事もしているそうですか。
課長 昨年度のけん血量は六千二百と本で、年々減っています。原因は、二十代・三十代の若い人のけん血はなれです。昨年一年間に市内の病院で使った血液は一万八千五百です。市内だけでは足りません。使う量に見合うだけのけん血があれば望ましいのです。
池谷 保健センターができたそうですが、どのような施設ですか。
課長 予防せつしゅや検しん、健康についての相談や教室などが開かれるほか、休日などに急に病気になるたり歯がいたくなっても医師に見てもらえ、必要があれば薬ももらえる施設があります。
池谷 加藤 私たちの健康を守るために、市ではいろいろな仕事をしていることがよく分かりました。今日はどうもありがとうございました。

わたしの提案

63年度の若い世代の投書増える

昭和六十三年一年間に寄せいただいた「わたしの提案」のはがきは、三百八十四通で、件数では五百九十九件に上っています。

◆提案の内容

○第一位 道路、橋りょうの新設・築造による道路網の整備に対する要望(五十八件)

地区別では、旧市街地を含む中央地区から十九件、富水・桜井地区から十六件寄せられています。

○第二位 駅周辺の自転車駐車場や、信号機、カーブミラーなどの交通安全施設の整備、防犯灯の設置等の要望(三十四件)

地区別では、小田原駅を含む中央地区から十五件寄せられています。

○第三位 小田原城などの観光資源の活用と商店街の振興策についての要望(三十六件)

地区別では、小田原城のある中央地区から十五件寄せられています。

○第四位 小田原駅東西自由通路の整備と小田原駅東口周辺の再開発についての提案(三十四件)

地区別では、小田原駅を含む中央地区から十八件寄せられています。

○第五位 身近で幼児もお年寄りも安心して遊べる公園の整備についての要望(三十二件)

地区別では、富水・桜井地区から十一件寄せられています。

○その他 市民会館や社会教育施設の整備・充実、史跡文化財の整備・保存についての提案と行政事務に対する意見が目立ちます。

◆男女別投書数 男百七十九通、女百七十六通、不明二十九通で、男女の差はほとんどありませんでした。

◆地区別投書数 中央地区 百三十八通

◆年齢別比率 三十一～四十九歳の世の中核となる世代から百二十一通(約三十二パーセント)寄せられています。この年齢層は、各項目にわたって幅広い関心を寄せています。

◆提案の傾向 これまでと変わった傾向として、十九歳以下の未成年の方から三十九通のはがきが寄せられました。中でも、年間一、二通であった小・中学生から二十通ものご意見・提案が寄せられています。内容も公園のことから小田原駅東西自由通路のことまで多方面にわたっています。次代を担う若い市民の方の市政に対する関心が次第に高まっていることが感じられます。

◆市役所三階 ☎331 263

わたしの提案をお寄せください

提案用のはがきは、昨年十一月に自治会を通じて各家庭にお配りしましたが、市役所二階総合案内、支所・連絡所、郵便局にも備えてありますので、ご利用ください。

なお、このはがきは料金受取人払いですので、送る場合は切手はいりません。

◆問い合わせ 広報課広聴係 ☎250 小田原市荻窪三丁目2番1号 ☎331 263

おしらせ・おしらせ・おしらせ

図書館開館時間

夏期は延長に
延長になる期間 7月21日(金)～8月30日(水)
開館時間 午前9時～午後7時
5時以降も行う業務
3階カウンター業務(閲覧と貸出し等)と1階CDリズニングサービス業務
◆休館日 毎週月曜日及び館内整理日(8月1日、31日)
◆問い合わせ 図書館 ☎241055(代)

海の事故

レジャーシーズンを迎え、海での事故が心配されます。ちよつとした油断が思わぬ事故につながるります。

禁止事項や注意事項は必ず守り、気象状況・波浪状況や自分の体の調子にも十分注意してください。

もし、水難事故が発生した場合、いち早く救助の連絡をとり、大事に至らないようにしましょう。

小田原地区の水難救助緊急連絡先は表のとおりです。

海のマナーを守りましょう

夏本番に向かって、海に出掛ける機会が多くなりますが、海には資源の保護や秩序を守るための決まりがあります。

例えば、サザエ、アワビを捕ることや、水中銃を使うことは禁止されています。

お互いに海のマナーを守って楽しい夏を過ごしましょう。

◎捕ってはいけないもの
イセエビ・クルマエビ・アワビ・サザエ・タコ・ナマコ等

◎禁止されている漁具・漁法
アクアラング・水中銃・水中眼鏡を使つての魚具藻の採捕



建設業経営事項審査受付が変更

建設業を営む方の、公共工事などの入札参加資格に必要な「経営事項審査」の受付方法が次のとおり変わりました。

①経営状況分析 12月15日までに、郵送で建設業情報管理センター(神奈川県支部)に提出してください。

②日程・テーマ・講師 小田原労働センター ☎3557

労働センター女性セミナー

「健康管理講座」心とからだのリフレッシュ」と題して健康についての女性セミナーを次の日程で開催します。

◆日程・テーマ・講師 小田原労働センター ☎3557

市民対象公演 タン・タイ・リン

◆日時 9月19日(火) 午後6時30分開演
◆会場 小田原市民会館大ホール
◆演奏曲目 ドビュッシー「2つのアラベスク」1ホ長調、2ト長調 ショパン「バラード」全曲
◆対象 市内に住民登録をしている方(就学前の子どもは除きます)
◆入場料 1000円(全席自由席)
◆入場券 7月16日(日)午前9時から市民会館2階事務室で販売(発売枚数1000枚)
◆問い合わせ 小田原市民会館 ☎227146

水道の修理は公認業者へ

家庭の蛇口故障や水道管破裂などの修理は、知り合いの水道公認業者か、近くの水道公認業者へ直接お申し込みを。ただし、公認業者以外は修理できません。

公道内の水道管は市が無料で修理します。漏水箇所を発見されましたら工務課維持係へ連絡を。宅地内は有料です。蛇口・パッキングの取替え

◆問い合わせ 小田原市工務課 ☎331667(夜間 ☎22554)

高田浄水場を開放 施設案内も実施

高田浄水場をみなさんに開放し、施設をご案内します。

◆日時 8月10日(木)～22日(火) 午前9時～午後4時
※雨天でも実施します。

◆施設案内 各日共午前10時と午後2時の2回
※必要があれば弁当、水筒を
◆問い合わせ 浄水課 ☎22552

臨床検査技師(パート)を募集

市立病院では、臨床検査技師(パート)を募集しています。

◆雇用期間 8月～12月
◆勤務時間 相談に応じます
◆問い合わせ 市立病院庶務課 ☎343175内線604